

第 65 回 婦人大会

～会話のある家庭や地域づくりは婦人会から～

平成 27 年度婦人大会が 11 月 26 日 (木) 午前 10 時から 16 時 沖婦連会館ホールで開催された。

県内市町村会員百余名が集い、市町村活動報告や九州大会 (鹿児島)・全国大会 (福岡) の分科会報告と講話①: 最近話題の感染症とその対策・講話②健康体操などで学習をふかめた。



地域活動の報告をする金武町婦人会の仲田朝子さん



意見交換会では会場から活発な発言と報告



講師: 仲宗根正氏

全国大会の分科会報告を宜野湾市婦人連合会の仲順悦子さん・九州大会分科会報告を金武町婦人会比嘉蘭子さんが、高齢者問題や子育て問題の研修報告をした。

沖婦連会報

でいご

発行 (社) 沖縄県婦人連合会
 発行者 平良 菊
 那覇市大道 172
 電話 098-884-5333
 FAX 098-884-5343
 編集 広報部

沖交母・交通安全 県内一斉キャンペーン

平成 27 年 8 月 31 日 (月) 午前 10 時 30 分から 11 時 30 分「交通安全は家庭から」を活動の指針として、交通事故防止と交通安全教育の普及啓発に取り組む沖縄県交通安全母の会は、全県 6 地区で一斉にキャンペーンを実施した。各地区では関係機関と協力し、それぞれ特色ある取り組みで活動を展開した。



- 北部地区: 名護市ジャスコ前
- 中部地区: うるま市ドンキホーテ前
- 那覇地区: 県民広場
- 南部地区: 八重瀬町マックスバリュー前
- 宮古地区: 宮古島市サンエーターミナル前
- 八重山地区: 石垣市市役所通り J A 前

第 48 回婦人の主張中央大会

県知事賞「花嫁にエールを！」比嘉博美さん



比嘉博美さん

宮古地区八重山地区を含む県内六地区の予選大会で選ばれた代表十二名による発表は、地域に根ざしたそれぞれの活動・意見主張で満員の聴衆に感銘を与えた。

審査後入賞者 6 名・努力賞 6 名に賞状と豪華な賞品が送られた。

審査の結果は下記の通り

- | | |
|------------|--------------|
| 県知事賞 | 比嘉博美 (読谷村) |
| 県教育長賞 | 高橋真里子 (石垣市) |
| 県婦人連合会長賞 | 上原明貴 (那覇市) |
| 琉球新報社長賞 | 上里由利子 (宮古島市) |
| ラジオ沖縄社長賞 | 新城喜代美 (大宜味村) |
| 沖縄テレビ放送社長賞 | 棚原理子 (伊江村) |
| 努力賞 | 仲真初美 (中城村) |
| | 松浦アキノ (浦添市) |
| | 永山厚子 (八重瀬町) |
| | 永山千恵美 (八重瀬町) |
| | 香川亜子 (宮古島市) |
| | 田代レイ子 (石垣市) |

平成二十七年「婦人の主張中央大会」主催・沖縄県婦人連合会・(株)琉球新報社・(株)ラジオ沖縄・沖縄テレビ(株)が九月十八日、琉球新報ホールで行われた。

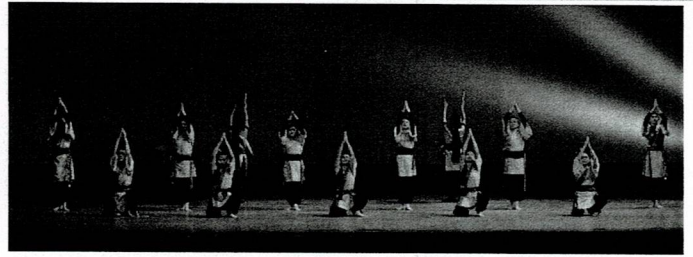
第 37 回全琉婦人芸能大会 ～華やかさ競う～

毎年恒例の全琉婦人芸能大会は、石垣宮良婦人会による古典舞踊「赤馬節」で幕開け、県内 6 地区の代表とおきなわ結舞踊の協力出演、読谷村婦人会の寸劇など、14 演目で華やかに、満員の観客を楽しませました。

と き 平成 27 年 12 月 13 日 (日)
 午後 2 時開演
 ところ 那覇市民会館大ホール
 主 催 (一社) 沖縄県婦人連合会
 後 援 NHK 沖縄放送局



「赤馬節」：宮良婦人会



「琉球ダイナミック」：伊良部学区婦人会



「我した沖縄」：おきなわ結舞踊



「馬山川」：沖縄市婦人連合



貫花：友情出演ニーセーター



「寸劇：酒飲でい運転ならんどー」
読谷村婦人会



「伊平屋音頭」：伊平屋村婦人会



「川平節」：那覇地区



「むんじゅー」：粟国村婦人連合会



「ちばり節」：八重瀬町女性連合会



「人生」：浦添市婦人連合会



「沖繩 (ウチナー)」：那覇市婦人連合会



「うるま太鼓」：恩納村婦人会



具志堅小唄：うるま市女性連合会
(ぐしちゃん)

第 67 回九州地区婦人大会 全地婦連九州ブロック大会

9 月 24 日・25 日
於：鹿児島県

「絆！連携！明日の地域婦人会を」 ～支え合う地域社会をめざして～

大会は今年度も九州各県から総勢 1000 名が集い開催された。1 日目の分科会では、①組織の問題、②教育の問題③保健・福祉の問題、④暮らしの問題で討議され、各会場で活発に意見や事例がだされ、沖縄から参加した会員も

フロアから活動報告などで積極的に参加した。沖縄からの参加者は那覇空港での結団式後行動をともに、移動中や前日の夕食会での市町村交流も活発で、また、九州全県の懇親会の余興でも好評で会を盛り上げた。



平良菊会長 藍綬褒章受章祝賀会



平成 28 年 1 月 16 日 (土) 12 時から沖縄ハーバビューホテルで、春の叙勲受賞の祝賀会が行われ、主催の那覇市明るい選挙推進協議会・沖縄県婦人連合会等から 140 名参加した。会場では那覇市婦人連合会・石垣市婦人連合会員による華やかな余興で会場を盛りあげた。



平和学習



第 9 回千羽鶴解体引き渡し式が今年も 6 月 20 日、平和資料館 2F 会議室で行われた。NPO 法人千羽鶴未来プロジェクト副理事長の平原秀則氏は「6 月 20 日は世界難民の日です。あの惨事から見事に復興した沖縄・広島から鶴を通して世界に平和を発信し届けましょう」と挨拶。婦人連合会からは各地区の会員 60 余名が参加して再生紙として活用するために、折り鶴の解体作業をした。

沖電お客様対話旬間で意見交換会

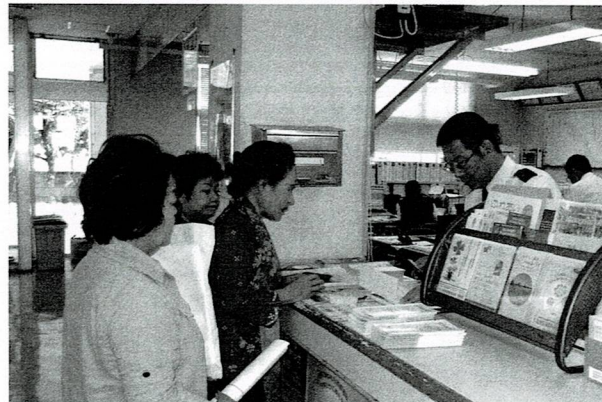


11 月 11 日 (水) 11 時から沖縄電力 (株) の主催で行われるお客様対話旬間の取り組みで、県婦連役員との意見交換会がハーバビューホテル金鶏の間で行われた。沖縄電力本社から大嶺社長他役員と担当職員、県婦連からは理事 10 名が参加し、会食をしながら新しく始まる電力自由化の問題や地域の停電の問題等生活につながる疑問・要望など活発な意見交換と職員による電気に関するミニ講話などがもたれた。

複十字シール募金協力依頼で事業所訪問

沖縄県結核予防婦人連絡協議会では、毎年複十字シール募金の協力をお願いに県内の 60 余の事業所を訪問している。

今年も会長と役員は北部・中部・那覇・南部を個別訪問し趣意書と募金箱を預けた。

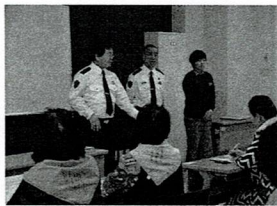


結核予防週間街頭キャンペーン



9 月 25 日 (木) 午後 4 時から県民広場において、関係団体によるセレモニーと広報・募金活動が行われた。県結核予防婦人連絡協議会から 50 余名の会員が参加した。

交通安全講習会



交通安全母の会推進協議会の交通安全講習会が 3 月 10 日 (木) 13 時 30 分から沖縄県運転免許センターで行われた。



南大東村、八重山からも参加して県内から約 50 名が集い、最新のシステム導入した施設の見学と講話を受けた。始めに施設の概要を警部補新垣照和氏から、講習係照屋勝則巡查部長からは高齢者講習・自分の現状を知る大切さ、夜間の歩行者事故や右折直進事故の危険などユーモアを交えてわかり易い講話に終始楽しく笑顔で時を忘れた。

市町村便り

全琉婦人芸能大会に出演しました

伊平屋村婦人会 会長 前田敬子

6 年ぶりの大会出場ということもあって仕事や家事におわれる中、全琉婦人芸能大会に出演という一つの目標に向かって 2 か月足らずの短い期間ではありましたが、先輩の厳しい指導の下、和気あいあいと楽しく練習に励みました。

島の繁栄と豊かさを軽快なリズムで表現した「伊平屋音頭」と島の美しい原風景に見守られ、人々の人情、島の自然の恵み島の歴史を唄にのせた優しい「伊平屋島」を総勢 24 名、島のおっかちが踊りを披露

しました。練習の成果もあり、みんなとっても上手に楽しく踊ることが出来ました。島の行事・イベントには欠かせない婦人会のおもてなしとして地域に根付いた踊りを那覇市民会館の大舞台で披露できたことの達成感といざという時の団結力には驚かされました。

それと同時に会場に来て下さった伊平屋村出身の皆様の激励の言葉にあたたかい気持ちになり、今後の婦人会活動の糧として心に刻みました。これからも自分のために、家族のために、そして地域のために!!



第 37 回・全琉婦人芸能大会 出演記念 平成 27 年 12 月 13 日 (那覇市民会館)

婦人会館内に新規オープン!

お仕事パートナー募集します!

個人・法人様 当社オリジナル製品

を取扱いませんか? 副業 OK!

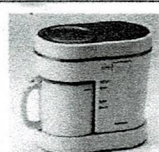
お問い合わせはコチラ↓

マル球産業㈱沖縄 那覇市大道 172

沖縄県婦人会館 1F

TEL: 098-988-8441

スタッフ募集
主婦活躍中
です!



健康まめ本舗
で検索



明るくてパワーある女性会 八重瀬町女性連合会 会長 永山光子

平成二十七年四月より女性会をスタートしてから早いもので、やがて一年が過ぎようとしています。女性会の会長として重責を果せるのかと、とても不安がありました。が、代議員と会員の協力を得ながら女性会の活動をして来ました。人を集める事が難しい時代に女性会をどう前進させるか悩みながら不安のままスタートした事を今でも鮮明に覚えています。一年間の活動では六月のリーダー研修会で本部町婦人会との交流会

があり、お互いの事業計画や活動状況等を意見交換し会員相互の親睦を深める事が出来ました。本部町のラジオ番組にも出してもらい八重瀬町の PR をする事が出来ました。本部町婦人会の皆様にはお世話になりました。又、七月の女性の主張大会、スポーツ交流会、脳トレ講演会、「町長・教育長と語る会」議会傍聴、全琉婦人大会では三十六名の会員が参加し八重瀬町十周年を記念して振付し「ちばり節」と「やえせ讃歌」を踊り、地域の皆さ

んからも好評をいただきました。二月には「やえせ桜まつり」に四十名以上の会員が参加し会場いっぱい桜の花を咲かせて盛り上がりました。又、二月二十日から二十二日に八重瀬町十周年記念文化交流事業で八重瀬町伝統芸能の団体として青年会、女性会が加わり姉妹都市高知県香南市の弁天座で「八重瀬の風黒潮にのせて」をテーマに女性会は「ちばり節」と「やえせ讃歌」を披露しました。会場は二百名以上の人でいっぱいになり大成功でした。又公演後は香南市の婦人会との交流会と全体の懇談会がありました。婦人会の交流会では各地域の事業報告や活動状況を発表し意見交換で親睦を

深めることができました。香南市の婦人会は年齢層が高く七十歳以上の方も婦人会で活動していると聞かされた時は感動しました。香南市婦人会と交流できた事は一番の思い出になると思います。私が感じた事は苦労した分楽しさが一杯あり事業をなした終えた時の達成感を会員の皆さんと共有できた事の喜びが非常に大きかったことです。これからも女性パワーを発揮し、頑張ってください。